

平成二十八年十月五日提出
質 問 第 三 九 号

第百九十二回臨時国会における安倍総理の所信表明演説での「世界一への執念。」との発言に
関する質問主意書

提出者 逢坂誠二

第百九十二回臨時国会における安倍総理の所信表明演説での「世界一への執念。」との発言に

関する質問主意書

平成二十八年九月二十六日、衆議院本会議で行われた所信表明演説の冒頭において、安倍総理は、「世界一への執念。」と何の前置きなく、主語もないまま発言をした。

この発言に疑義があるので、以下質問する。

一 安倍総理のかかる発言は、何の前置きもなく「世界一への執念。」だけである。この文は主語もなく、安倍総理はただ単に「世界一への執念。」と言いつつたのみであり、言語としては明瞭だが、この文の意味するところは必ずしも判然としない。これは何を意図し、どういう意味を持つのか。見解を示されたか。

右質問する。